



プラスチックごみを減らそう

マイバック、マイボトルを活用しましょう

**市川市収集・処理に
年間5億4000万円支出**



（金子）暮らしの隅々まで使われているプラスチック製品。日本は、個人が出すプラスチックごみの量が世界ワースト2位。捨てられた廃プラは海外まであふれ出し、世界から強い非難を受け、海洋汚染も問題となっている。

個人一人、世界第2位排出量

（環境部長）プラ廃棄量は、日本人一人あたり年間35kgで、世界第2位であり、自治体においても削減や資源化に向けた取り組みが必要になっている。

（金子）市川市のプラスチック収集と中間処理費はいくらなのか。



私（金子）は、9月市議会の代表質問で、プラスチックごみの減量などの質問しました。

**リサイクル収入
約3700万円**
（環境部長）容器包装リサイクル協会から引

（環境部長）平成30年度の実績では収集量は約6千トンで2億9千万円、リサイクルを行うための中間処理費は約2億5千万円となっている。

（金子）廃プラを減らせば市の持ち出しも少なくなる。容器包装リサイクル法で、3者がそれぞれ義務を果たすが、リサイクルによって市にどれだけ収入が入るのか。

マイバック、マイボトル活用の啓発を

（金子）京都の亀岡市はプラスチックごみゼロを宣言し、取り組みを強めている。海洋汚染が問題になっているなかで、我市川市でも

市民にマイバック、マイボトルの活用などを積極的に啓発していく必要がある。また、市内のスーパーやコンビニにレジ袋を減らす協力を求めるべきではないか。



（環境部長）毎年6月実施の環境フェアで海洋汚染の展示や、ニースでマイボトルの利用を呼びかけている。レジ袋削減に向けた取り組みで、大型スーパーのレジ袋有料化と併せ、マイバックの使用を啓発している。今後も他の市の事例や先進事例を参考に市民の意識・啓発に努める。

台風15号で被災された方がたに 心よりお見舞いを申し上げます



南房総市に義援金を渡し、懇談する日本共産党志位委員長、畑野衆院議員、斉藤和子前衆院議員（9月26日）



党市議団も梨の被害状況などを調査。議会で対策を求めました。（写真は柏井町の梨畑）

9月9日、関東に上陸した台風15号は関東では過去最強クラスの勢力でした。強風で倒木が相次ぎ、千葉県で停電や断水など大きな被害がでました。市川市でも一部停電や損壊、梨の落下などの被害がありました。心よりお見舞い申し上げます。

台風15号（9月9日）による市川市の被害状況

1、降雨量・風速

- (1) 総雨量 123mm
(2) 瞬間最大風速38.9m

2、被害状況

- (1) 人的被害 2人
(2) 床上浸水 4件
(3) 床下浸水 10件
(4) 家屋損壊 203件
(5) 道路冠水 22件
(6) 倒木 236件
(7) 停電 約3300件

大野町・大町・柏井町
北方町・本北方

3、避難情報の発令

警戒レベル4、
国分川付近・派川大柏川付近

4、避難所等の開設

自主避難所（6箇所）
停電対応の避難所（3箇所）

5、梨など農業被害

約3億5000万円

※9月30日現在の被害状況



私（金子）は次に公園設置を求めました。
（金子） 柏井町2丁目でミニ開発が行われ、結果として大規模開発になっているが、近くに子どもを遊ばせる公園がない状況である。公園を設置

（水と緑の部長） 柏井町2丁目県道周辺の区域では、過去10年間で開発行為の許可を8件行っている。しかし面積3千㎡以上に該当しないことから公園設置の義務がない。今後、公園として利用できる土地情報があつたら、設置に向けて土地所有者と協議していきたい。

公園設置を検討する

できないか。

柏井町2丁目に公園の設置を求める

「スクールソーシャルワーカーの活用を検討する」

続いて私（金子）は、いじめ・不登校を減らしていく対策として、スクールソーシャルワーカーの活用を求めました。

（学校教育部長） 県は平成30年度県内に26人、本市も1人配置されている。スクールソーシャルワーカーはいじめ、不登校対策として、子ども自身が解決することを支援している福祉の専門家である。今後、県の動

向にも注視し、本市としても活用を検討していく。



無料法律相談会

【相談日】 【担当弁護士】

10月8日（火）高橋 勲

11月12日（火）田村 陽平

午後2時から5時

【場所】 仮本庁舎です。

※相談を受けたい方は事前の予約が必要です。党市議か市役所（電話334-1111）共産党控室へご連絡ください。生活相談は、市議に気軽に相談してください。

市川市が公用車として導入を決めた新車価格1千万円を超える米国製電気自動車EV「テスラ」。

市長は2台とも導入撤回を表明しました。「公用車としては高額過ぎる」「税金の無駄遣い」といった市民からの苦情が噴出。議会も市民の声に応え、市長に導入を見直す会派が相次ぎました。



市長は9月市議会を前に、テスラ社導入のリース契約を解除し、自身の給与減額の条例案も取り下げました。そして今後市民への丁寧な説明をしていくと議会で答弁しました。

市長公用車、2台テスラ社導入を撤回

編集後記

▼9月市議会は10月1日終了。私（金子）の代表質問は台風15号が上陸した9日でした。市民の命を守る防災・減災対策はあらゆる政策の中の第一義的課題であると述べて、10項目の市との論戦・建設的な提案を2時間近く行いました。



お気軽に
相談を

メール：kyousankaneko@yahoo.co.jp

連絡先 金子貞作 337-6184 (夜間)

仕事
くらしの
悩み